

平成25年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

平成25年度 一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

平成25年度当財団は、基本財産の運用益による独自事業に加え、過去4年間の下呂交流会館受託事業と会館管理運営の実績をもとに、下呂交流会館指定管理者として会館経営を行ってまいりました。いずれの事業も市民や行政のご理解とご協力により、順調に遂行してまいりました。

財団独自事業については、「ふるさと講演会」において「小池作兵衛と上ヶ平開拓」、「ふるさと歴史探訪」で「山之口位山官道」を取り上げ、講演会と歴史散策会を開催し、継続事業の下呂石物語組曲の制作と下呂石シンポジウムについては、実行委員会による自主的な活動が行われました。また、ふるさと文化振興助成金については、4団体に交付を行い文化振興に活用いただきました。

下呂交流会館指定管理事業につきましては、指定管理初年度でありましたが、安全で安心な会館運営に努めながら、建設の基本理念である「芸術文化とスポーツの振興」「観光資源としてのまちづくり」「新しい下呂市のシンボル」を再認識し、「下呂をもっと元気になる施設」を目指してまいりました。

管理運営については、施設保守管理・貸館業務・日常点検等使いやすい施設、安全安心な施設として、市民の利用促進を図るとともに、コンベンション誘致に努め、スポーツ大会・合宿・サークル活動団体等への誘致営業を行いました。

会館利用実績については、利用者数が76,169人うち市内宿泊者数が11,354人となり、アリーナ利用率96%、ホール利用率49%となっております。

自主事業は、鑑賞型9事業、市民協働企画型6事業、市民参加型3事業を行いました。鑑賞型事業では、市内3小学校でのアウトリーチを行い、交流会館から遠方の親子に、出前の芸術を提供しました。市民協働企画型と市民参加型事業についても、アクティブサポーターズの協力を得て、幅の広いジャンルの公演と市民出演イベントを開催し、多くの市民が来場されました。

また、指定管理の収支については、収入で当初予算より3,976,950円が増額となり、支出で12,244,494円の減額となりました。収入では市制10周年記念事業など大きなイベントによる収入増であり、支出では、委託費の入札差金、備品購入費・修繕費の減及び各科目の節約による減が主な要因であります。この収支により指定管理料の余剰金返還金が16,221,444円となりました。

指定管理初年度を終えて、事故や災害もなく、経営面でも一応の成果が出たことは、関係各位のご支援の賜物と感謝します。

平成 25 年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5 月 14 日	5 月 14 日	・決算監査（平成 24 年度事業報告書及び収支決算ほか）
第 1 回 理事会	5 月 23 日	5 月 23 日	・平成 24 年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告書及び 収支決算報告書の承認について ・臨時職員の任用、勤務条件等に関する一部改正について
第 1 回 評議員会	5 月 31 日	5 月 31 日	・平成 24 年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団の正味財産増減 計算書及び貸借対照表並びにこれらの付属明細書の承認について ・理事の選任について
第 2 回 理事会	10 月 15 日	10 月 15 日	・平成 25 年度 第 1 回補正予算（案）について ・ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況について
第 3 回 理事会	3 月 10 日	3 月 10 日	・平成 25 年度 第 2 回補正予算（案）について ・（一財）下呂ふるさと文化財団旅費規程の一部改正について ・平成 26 年度（一財）下呂ふるさと文化財団事業計画（案） および収支予算（案）の承認について
第 2 回 評議員会	3 月 27 日	3 月 27 日	・平成 26 年度（一財）下呂ふるさと文化財団事業計画（案） および収支予算（案）の承認について ・理事の選任について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 平成 24 年 4 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）

氏 名	就任年月日	備 考
中島 薫	H24.4.1 就任	新 任
福井 正郎	H24.4.1 就任	新 任
野村 勝	H24.4.1 就任	新 任

監事（任期 平成 24 年 4 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
監 事	松嶋 勝幸	H24.4.1 就任	新 任
”	川口 太三	H24.5.18 就任	新 任

理事（任期 平成 24 年 4 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
代表理事	河原 良昭	H24.5.18 就任	新 任
業務執行理事	細江 正人	H24.4.1 就任	新 任
理 事	二村 文裕	H24.5.18 就任	新 任
”	”	H25.5.31 辞任	退 任
”	熊崎 和則	H25.6.1 就任	新 任
”	熊崎 敬子	H24.4.1 就任	新 任
”	二村 文康	H24.4.1 就任	新 任
”	北條 多美江	H24.4.1 就任	新 任
”	萼 富美子	H24.4.1 就任	新 任

二村文裕理事（観光商工部長）の辞任に伴い、平成 25 年 5 月 31 日の評議員会で熊崎和則氏（経営管理部長）を選任した

平成25年度実施事業

1 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業。

(1) 講演会、見学会等

ふるさと講座

上ヶ平開墾を主唱し苦難の末にこの一大事業を実現させた小池作兵衛について、またその当時から変わらず昭和前期まで続いた農業の様子などを作兵衛の末裔である講師による講演。

期 日	会場	通算回数	タイトル	内容	参加人数
2月23日	交流会館 マルチスタジオ	51回	小池作兵衛と上ヶ平開拓 講師：小池秀雄先生	天保の大飢饉の悲惨さを目の当たりし、上ヶ平開墾を苦難の末に実現させた小池作兵衛について作兵衛の末裔である講師に語っていただいた。	53人

下呂歴史探訪

地域の歴史、文化に対する関心や理解を深め、ふるさとを再認識することを目的に開催する事業。今回は萩原山之口 位山官道を探訪した。

期日	通算回数	タイトル	内 容	参加人数
11月10日	10回	下呂歴史探訪X 山之口 位山官道 案内解説： 森のなりわい研究所 伊藤栄一先生	萩原山之口に残る飛驒と都を結ぶ重要な官道「位山官道」を探訪した。 場所：位山の石碑、位山神社、腰かけ岩・馬頭さま、位山官道、だんご淵、慈雲寺、位山少年自然の家（座学）、位山八幡神社、きびゆうの馬頭さま、あさんずの橋所 参加料 大人1,000円、小中学生500円	28人

(2) 鑑賞会等

組曲「下呂石物語」

下呂市特有の資源である「下呂石」をテーマにした楽曲を創作し、下呂石の石琴やその他の楽器を用いて演奏会を行った。

期 日	事 業 内 容	場 所 等
4月	慰問演奏	下呂ファミリア
6月	打ち合わせ	愛知県立芸大教授らとの打ち合わせ
8月	物語内容の精査	物語執筆者を向かえ物語の内容を精査
10月	出前公演	中原小学校

*主な活動を記載、その他随時会議を開催

2 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動に対し、次の4件に対して助成を行った

交付団体名	助成金額	事 業 名	助成回数
下呂音楽振興会	50,000	第3回 ピアノデュオフェスティバル in Gero	3回目
かなやま音楽振興会	40,000	いきなりブラス! My 楽器持って集まれ	1回目
下原古郷の会	70,000	加藤素毛筆「関西日記」解説・解説書製本等事業	1回目
ダンスビート下呂	100,000	ダンスビート下呂 2013 vol.2	1回目

3 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

下呂石シンポジウム

地域特有の資源である「下呂石」について、研究の促進、啓発等を行った。

4 機関紙の発行及び出版活動

情報の発信や公開のため、財団のホームページを運営した。

形態	事 業 名
出 版	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

5 下呂交流会館指定管理業務

「下呂交流会館」指定管理者として、次の事業を行った。

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序の維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い。開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルを作成し、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(4) 事業の企画及び開催に関すること

形態	事業名		実施日
鑑賞型	音楽	仲道郁代×下呂交流会館 Presents 音を楽しむピアノコンサート (クラシック) 仲道郁代と子どもたちの発表会 アクティブ リトル・ピアニスト	11月9日(土)
	伝統芸能	現代狂言Ⅷ ～狂言とコントが結婚したら～	2月8日(土)
	演劇 (子ども～一般)	みえっぱりの王様と、いじっぱりの猫のはなし 劇団四季や宝塚歌劇団で活躍した俳優が贈る音楽劇 (市内小学校の体育館を借り出前公演を実施)	5月18日(土) 5月19日(日)
		人形劇俳優たいらじょうの世界 人形劇ミュージカル 『オズの魔法使い』(人形劇ミュージカル、市内二小学校にてアウトリーチ実施)	8月4日(日)
	娯楽	アクティブ! お笑い夢ライブ in 下呂 2013 下呂出身“流れ星”や人気芸人達によるお笑いライブ。	6月15日(土)
	歌謡	八代亜紀ハートフルコンサート (演歌)	9月8日(日)
		森山良子アコースティックコンサート (ポップス)	3月2日(日)
	映画	アクティブシネマコレクション 「少年H」	12月1日(日)
「レ・ミゼラブル」		3月9日(日)	
市民協働 企画事業	市民協働企画	シナジーナイト (市民提案、多ジャンル) 「加藤菜津子 ヴァイオリンコンサート」	6月21日(金)
		「青空楽団 てるてる家族」	9月13日(金)
		「ヨウヘイ」	12月13日(金)
「今蘇る、チェンバロの楽しみ」		3月14日(金)	
市民参加交流	ハートビート下呂 2013～未来を信じて歩みはともに～ (市民出演複合チャリティーイベント)	7月27日(土)	
施設活用交流	アートビートL.A.B. in 下呂 (まめ1ライブ) (市民企画、市民出演アートイベント)	3月16日(日)	
市民参加	交流	サマーキッズフェスタ 2013 (楽しさ盛りだくさんのキッズイベント)	8月17日(土)
	市記念事業	下呂市合併10周年記念事業「NHKのど自慢」 公開放送 (下呂市実施事業への協力)	6月30日(日)
	市民参加	タッチスタインウェイ (ピアノ体験) (ゴールデンウィーク、スタインウェイピアノ体験)	4月27日(土) ～5月6日(月)

(5) 市民協働

①市民協働による運営を推進する。

市民ボランティア“アクティブ・サポーターズ”の随時募集及び人員管理並びにスタッフ育成を行う。

形態	事業名	内 容	頻度
市民協働	市民スタッフ育成	もてなし隊活動、育成と連絡調整	年間
		たくみ隊活動、ミーティング ・シナジーナイト、ハートビート、 まめ1 ライブの企画・運営	年間
		ピアノ弾き込みボランティア	年間

②下呂交流会館運営向上委員会の開催

会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため、利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を立ち上げ、2回の協議を行った。

(6) 行政との連携

下呂市経営管理部総合政策課、観光商工部観光課、教育委員会社会教育課および学校教育課と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を立ち上げ、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して2回の行政との意見交換を行った。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

①誘致・宣伝 セールスマーケティング

・観光誘致キャラバンへ4回参加（関西地区、東海地区、静岡・神奈川地区、東京地区）

②チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため広告宣伝を展開した。

形態	事業名	内 容	頻度
広告宣伝	定期刊行物による 情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス レギュラー版 11回 拡大版 1回	年間（12回）
	会館ホームページ の運営	イベント関連情報の随時更新 http://www.gero-k.jp/	随時
	ケーブルテレビによ るイベント情報発信	下呂交流会館の情報提供番組「アクテ ィブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
	メールマガジンによ るイベント情報提供	下呂市メールによる下呂交流会館の 情報提供	随時

(9) その他

①視察の対応を行った。

10月26日(土) 愛知県江南市体育協会(体育協会長兼市長ほか) 25人

11月12日(火) 福島県白河市議会議員 8人

12月17日(火) 埼玉県秩父市役所本庁舎等建設推進室室長ほか 12人

3月11日(火) 本巣市民文化ホール館長、本巣市社会教育課長、運営協議会 6人、

②会館の管理運営上、市が必要と認める業務を行った。

下呂市合併10周年記念事業「NHKのど自慢」公開放送への協力